

□から□るものに□しては□に□る。これゆえ、たとえものが□に□に□ったとしても、□□々はそれでも□が□□の□□から□ちてしまうことを□にするのか□

□□は、□が□□の□□からトラーの□□を□くとき、□□その□□がすぐに□□に□□し、□□□□に□□の□□に□おうと□□する。しかし、その□、□が□□へ□るとき、□は□て、むやみに□しがり、□□□をうろついている□□の□□に□□し、□、□の□□、□の□、□の□□が□□□の□で□にされる。

□□を□□の□□□はかりざら□の□□へ□□を□す□が□にない□り、□らは□を□□する。□は□らの□□と□ざり□い、□のように□□□へと□かれる。□に□□□はない。□は□□□が□める□てのものを、□え、□し、□□し、□めるよう□いられる。

その□わり、そのときたつた□つの□□がある、□□の□□と□□にすがりつくことである。これは「□□の□から、そして□□の□から」と□ばれる。□□それらにくつつくことによって、□は□□の□□と□□を□い□□へ□えることができる。しかしながら、□□に□んだ□□は□の□□を□える□□けにはならず、□□ディヴィクト□□□□のレメディーのみがその□□けになる。その□□はディヴィクトが□を□□させるので、これが□くべき□□□であるからだ。

ケデュシヤ□□□さ□の□□にいる□においてのみ、□は□□□□と□□し、□い□□□にふけることができる。その□□が□にクリエイターの□を□むべきことを□□とすることである。しかしながら、□は□□が□く、スイトラ・アフラ□□こう□□を□ち□かすだけの□□を□に□うことができると□□していると

きでさえも、これが□く□に□たないと□えておかねばならないと□っておくべきである。

これら□での□□は□が□□した□□のディヴィクトの□□でしかないので、これは□□との□いに□て
る□□ではない。□い□えれば、□は□にクリエイターの□のなかでたどらなければならないと□いな
がら、□が□てる□□の□□である□での□□は、□の□□とのディヴィクトのなかで□てられる。それ
ゆえ、もし□が□□を□うならば、それらは□や□□を□いているため□での□□は□□である。

これゆえ、□は□□□□の□□を□てにするのではなく、もう□□□□と□□にくつつかなければならない
、それだけが□を□けることができるため。そして□□と□□は□の□けにもならない、それらには□
□がないからだ。